

# ちわい

2014  
お盆号 VOL.141  
浄土宗西山深草派宗務所  
総本山 誓願寺

## ◆ 目次 ◆

- 慈光(第27回(終))
  - 賢問子行状記⑪
  - 絹本著色「不動明王二童子像」解説
  - お釈迦さまの十大弟子 **1**
  - インド **ド** **タ** **バ** **タ** 夫婦道中記(35)
  - 総本山誓願寺だより
  - 何でも、お寺探偵団、 Vol. 39
- 終南山 光明院 善導寺

◆ 総本山誓願寺蔵 絹本著色「不動明王二童子像」◆  
けんほんぢやくしやく ふどうみやうおつに どうじぞう





「慈光」。万物を育成し世に恵みを与える光。大慈悲の光明。阿弥陀さまの分け隔てのない暖かい優しい光。私たちはこの光を頂き、生かさせていただいております。慈光に照らされた私たちの生活を今一度考えてはどうでしょうか？ タイトルの「慈光」は、鈴木皓道先生のお寺本宿町「慈光院」より拝しました。

## 【佛さまの眷属（親族）】

善導大師の教えに、

浄土在る眷属は、現に浄土に往生した私ども先祖親族及びこの世に在って念佛の生活をする人

と仰せられてあります。

善い悪いは別として、昨今家族葬とか呼ばれる言葉が巷間にあふれています。それがあらゆる佛事を簡略化する本意を失った方向に向かつて、葬儀や年忌をひっそりと行う空気が漂っています。

逆に私の寺の檀家では、近年変化が現れ七日毎の中陰供養に、近親の方々が訪れ、五人六人、ときには一人以上、私と共に合掌し

ます。私も嬉しくなりお経が終われば楽しい会話を致します。

これは素晴らしい事で、念佛信仰ある人々が同じ処で同じ気持ちで佛さまにお参りをする和合相であり、この相こそこの世に現れた浄土の相であります。

さらに申せば、この念佛合掌の心にして下さったのは、決して自分の力ではなく、その総てが佛さまのお導きであります。

阿弥陀経には、  
一生補処

とお説き下さされ、私どもの足りない処、及ばぬ処を補って下さるのが佛さまであります。事実私が回を重ねてお参りに行く度に「今

度は何の話をしようか」知らず知らずの内に、佛さまの慈しみ、供養の仕方、合掌、念佛、神さま佛さま、世間の出来事など、楽しく考えて伺います。さらにはお参りの人からも質問をされ、双方とも心のゆとりを生じます。

これらの総ては、佛さまのお導きと信じています。拙い我々ではありますが、佛さまの薰習力によって念佛の心が発きているのです。

前布教講習所 所長  
慈光院 住職 鈴木 皓道

九年間に渡る連載も今回で最後となります。読者の皆さま、ご愛読ありがとうございました。

# 賢問子行状記

## 11

宝蔵寺住職 小島英裕

### 第7話

### 「賢問子、出牢」

天智天皇は、悩み苦しむすべての人々を哀れみ、人々を救う仏教の教えに心を寄せ、常に西方の極楽浄土に思いを寄せました。

「この上ない幸せを得ることが出来た。しかし所詮この世は仮の浮世。寿命が尽きた時、極楽浄土まで妻子・名譽・財産を持つて行くことは出来ない。何とかこの世で、極楽浄土の生身の阿弥陀仏を拝み、信仰を深め覺りを開きたい」と願いを立て、一週間、心を西方に向けました。

その心が神さま仏さまに通じたのでしようか。七日目の明け方、まどろみの中に白張装束の老人が枕元に立ち、小さな声で、

「天皇さまの願いが天に通じ、私はこ

こへ参りました。生身の阿弥陀仏を拝みたいと思われるならば、賢問子・芥子国に、丈六の阿弥陀仏を造らせ拜まれるとよいでしょう。それこそ生身の仏さままでございます」と告げました。

「宮中では見かけない顔であるが、あなたは誰であるか？」と問えば、老人は、

「私は三笠山に神の姿となって現れた春日明神である」と告げて消えました。天智天皇の目に涙が溢れました。

「賢問子はただものではない。賢問子を牢獄に入れたことは私の愚かな過ちであった」と

と天皇は手を合わせ牢獄の方を拝みました。これ以上牢獄には入れておけない。家来に、

「賢問子を早く牢獄より出し、連れて

くるように」と命じました。家来は急いで牢獄に入り、賢問子の体を清め、親子を天皇の元へ連れてきました。春日明神さまのご加護に、親子の喜びは天にも昇る心地です。

天智天皇は清涼殿に連れられました。

「そなた達をここまで招いたのは、この度思うところが有り、丈六の阿弥陀如来を造立したいと思うからだ。これは春日明神さまのお告げである。香木を吟味し不浄を避けて造るように」と賢問子親子は仏師の精を尽くすため、立ち上がり一礼しました。

賢問子は、

「二軒の仮屋を清く穢れがないように建てて下さい。私達親子は別々に作業をします。作業が終わるまで仮屋の中へは決して誰も入れないで下さい」とお願いしました。それから南に一軒、北に一軒、仮屋が建てられ、それぞれにしめ縄を引き、仏像造りに用いる木が調えられました。(つづく)

## 表紙の解説

京都西山短期大学教授 加藤善朗

## 絹本着色「不動明王二童子像(室町時代)」

中央に不動明王、右下に矜羯羅童子、左下に制多迦童子を配し、それぞれが海中の三孤岩上に立つ。

不動明王は右手に三鉈剣、左手に羅索をとり、両眼は見開き、二牙上下に唇を嚙む。頭上には蓮華を置き、左に辮髪を垂らし、身は火焰に包まれる。肉身は青を塗り、肉線は墨で描く。頭髪は金泥による線描きで釧や胸飾、持物等は胡粉の上に金泥を盛り上げ描かれていた。

矜羯羅童子は、右手に蓮華、左手に独鉈杵を執る。制多迦童子は右手に金剛棒、左手は右肩の高さにあげる。

東寺御影堂像などの古い像は、両眼を正面に見開き、前歯で下唇を嚙んで、左右の牙を下向きに出した姿で描かれているが、時代が下るにしたがって、天地眼（右眼を見開き左眼を眇める、あるいは右眼で天、左眼で地を睨む）、

牙上下出（右の牙を上方、左の牙を下方に向けて出す）という、左右非対称の姿の像が増えるようになる。これは十世紀、天台僧・安然らが不動明王を観想するために唱えた「不動十九観」による。したがって不動明王の面貌に限って言えば、古様を伝えるものといえよう。

本図は島根県雲南市三刀屋町真言宗御室派峰寺に伝わる不動明王二童子像（県指定文化財）、滋賀県大津市天台宗恵光院不動明王二童子像（重要文化財）とともに玄朝様の系譜に属する。

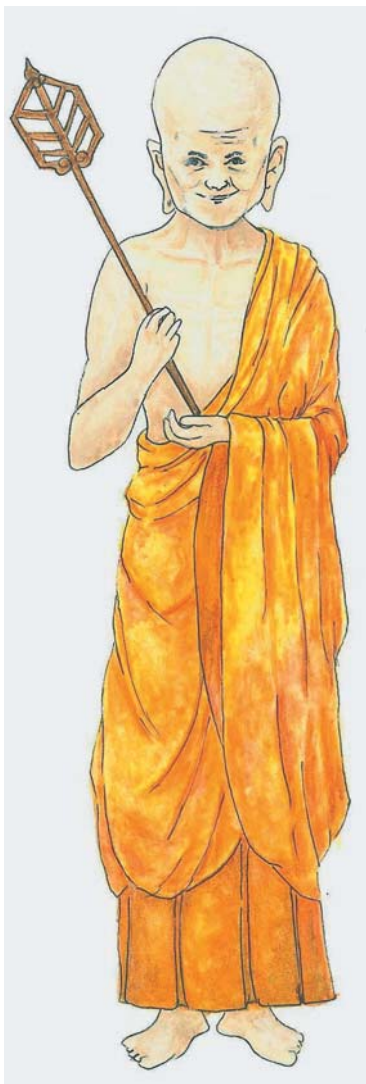
## 不動明王とその図像的意味

梵名アチャラ・ナータ (Acarya Nāṭa) は、密教の根本尊である大日如来の化身、あるいはその内証（内心の決意）を表現したものであると見なされている。密教特有の尊格である明王の一尊。また、五大明王の中心となる明王でもある。

我が国に不動信仰を爆発的に流布せしめた原因は元寇であった。もともと不動信仰は航海する個人の護身仏としての信仰であり、当時第一義とされた国家鎮護的な不動信仰の影に隠れてあまり目立たなかった。それが鎌倉時代以降、宋との貿易によって新しい不動明王像が招来されるようになると、航海の護身仏としての信仰は、国家的信仰に取って代わり、次第に隆盛をむかえた。

その信仰は、文永・弘安両度の元寇を迎えて、頂点に達する。宋との文化交流の時代にも増して、祖国の存亡をかけて、不動信仰を高揚させた。仏国土を守護するため、海に臨んで不動明王が大きく姿をあらわし、諸天を尖兵として海上に派遣し、仏敵を迎え撃つごとき体勢を強いているのである。不動を本尊とする仁王経法は全国の寺社で修せられ国家鎮護の熱烈な祈祷が捧げられた。

弘安五年（一二一八）、信海の描いた十九観による醍醐寺藏不動明王像に、逆巻く波が書き加えられたのは、重要な意味を物語っている。



智慧第一の舍利弗尊者

今回からお釈迦さまの十大弟子のお話をします。お釈迦さまには十人の立派なお弟子さまがいらっしゃいました。

十大弟子の内、最初に挙げられるのが、智慧第一の舍利弗尊者です。舍利弗尊者はインドの言葉で「シャーリプトラ」、「シャーリさんの子ども（プトラ）」という

智慧第一の舍利弗尊者 その1

お釈迦さまのご生涯 外伝

# お釈迦さまの十大弟子 1

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

意味です。有名なお経である『般若心経』では「舍利子」と出てくるのも舍利弗尊者のことです。

舍利弗尊者は北インドのバラモンの家に生まれました。子どもの頃から大変頭がよく、勉強が大変出来たと言われています。父と母よりバラモン教の教えを教わり、一を聞いたら十を知る程、十六歳の頃には近隣諸国に名声が響き渡ったそうです。

成人した舍利弗尊者は親友である目連尊者と共に、当時のインド

で有名であった修行者サンジャヤに弟子入りしました。サンジャヤには二百五十人の弟子がいたと言われているのですが、すぐに師サンジャヤに代わって、舍利弗尊者が教えを説いたそうです。

ある時のこと、舍利弗尊者が王舎城で拓鉢をしている時に、一人の修行者に出会いました。お釈迦さまの弟子であるアッサジ尊者です。舍利弗尊者はアッサジ尊者を見て思いました。

「なんて素晴らしいお姿なのだ。なんて清らかなお姿なのだ」

舍利弗尊者は、アッサジ尊者に声を掛けました。

「誰を師と仰いで出家されたのですか」

「私はお釈迦さまを師と仰いで出家しました」

「では私にお釈迦さまの教えを教えてくださいませんか」

「私は出家して間もない身です。ただ一つだけ教えて頂いたことをお伝えしましょう」

と言って、お釈迦さまの教えを詩にして唱えました。(つづく)



# インドドタバタ 夫婦道中記 35

東龍寺住職 岩瀬賢良

釈然としなかった日

その2

ボート遊覧の精算と、翌日のパートナー行きの列車のチケットをとってもらう為にフロントに降りた。翌二月二十七日は、日本から二人の後輩が来てパートナー駅前のホテルで会う約束の日だった。ボート遊覧の精算で、最初に説明された金額よりも多く請求されているようで、納得がいかず、繰り返し説明をしてもらったのではあるが、スッキリしないまま言われるとおりの金額を払うことになってしまった。

夕方、列車のチケットがとれたとのこと、フロントに行き精算をしたのではあるが、これも意外に高い手数料に思え、この日は何とも納得のいかない一日だった。しかもその追い打ちは、更にこの日の終わりに気付くことになったのだ。

ホテルの近くで夕食をとる

うと、表に出てレストランを捜したのだが、さすがに大きな街で人通りも多く、いろいろな店が立ち並んでいる割に、レストランが見つけにくく、かなりの時間歩き回ってしまった。道に迷わないように気を付けながら歩き、やっと見つけたレストランには日本語が話せるスタッフがいて、少し安心できた。

地味な感じの店ではあるが、外国人観光客が好みそうで、ビールもおおっぴらに飲み、ささやかながら一本だけ頼み、カレーを二種類とバター・ナイン、野菜を混ぜ込んだチャパティ（水で溶いた小麦粉をフライパンで薄く円形に伸ばして焼く、一般庶民の主食）を注文した。夕食には少し遅い時間なので、僕たちの他に客は一組だけで、暇になったのか日本語の話せる従業員が話しかけてきたので、僕はビールを飲みながら、その日のイヤな出来事を話して聞かせたのである。思い出すと腹の立つ、オートリクシャーの運転

手に騙されたことを話すと彼は、「その運転手はバッド・カルマ（悪い業）を持っていて！」と絞り出すような口調で断言したのだ。レストランの従業員の言葉に、多少気が晴れてホテルに戻った。

ところがそれも束の間、荷物の整理をしていると利子が突然、部屋の外に干しておいた靴がないと言いだしたのだ。外といっても二階で、しかも外部とはガラス戸で仕切られていて、普通なら侵入できないので、昼間のドアの異常な状態が分かった時には、既に盗まれていたに違いない。



ヴェラナシ ガンジス川沿いに延々と続く沐浴場と、その間に点在する火葬場

# 総本山誓願寺だより

## 読経のご案内

総本山誓願寺は京都の中心地、新京極通りのど真ん中にあります。創建は、はるか飛鳥時代まで遡り、3年後には1350年をむかえます。その長い歴史の変遷の中、「法然上人」「西山国師」「立信上人」と続く浄土門の聖地として、深い山間ではなく、「街の中にあるお寺」、「暮らしに密着した信仰の場」念仏道場」として人々に愛され続けてまいりました。丈六(約4.85メートル)の本尊阿弥陀如来像を拝し、大切なお方の読経回向し、明日の活力としませんか。

秋の紅葉シーズンの京都、雑踏のなかの聖地には是非お立寄りください。

読経回向 一霊 五千円から

お問い合わせ 浄土宗西山深草派総本山誓願寺

電話075・221・0958

## おもな行事予定

- 八月
  - 十五日(金) 六阿弥陀功德日
  - 十六日(土) 精霊送り・盆施餓鬼
  - 二十日(水)～二十一日(木) 少年少女参拝団
- 九月
  - 十八日(木) 開山歴代忌六阿弥陀功德日
  - 二十日(土)～二十六日(金) 秋彼岸
- 十月
  - 八日(水) 六阿弥陀功德日
  - 十日(金) 数珠供養会
  - 十三日(月祝) 策伝忌
- 十月
  - 二十日(木) 総本山西山忌
  - 二十四日(月祝) 六阿弥陀功德日
- 十二月
  - 二十四日(水) お身拭い式六阿弥陀功德日
  - 三十日(水) 除夜の鐘

## クイズコーナー

### 【問題】

舍利弗尊者と出会ったお釈迦さまのお弟子さまは誰でしょうか？カタカナ四文字で答え下さい。

〇〇〇〇 尊者

官製はがきに、答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想や質問を必ず書いてご応募下さい。その中より紙面に採用させて頂くことがあります。掲載時にははがきにてご本人にご連絡致します。名前の掲載が困る方は、その時にご返事下さい。今回は、善導寺さまよりご住職より直接発送頂きます丹波黒豆菓子10名さま、本山謹製線香を5名さま、合計15名さまに抽選して差し上げます。ご応募お待ちしております。

### 【宛先】〒444-0103 愛知県西尾市下矢田町郷二

養寿寺内 ちかい編集係

答え 〇〇〇〇  
郵便番号  
住所  
電話  
氏名  
菩提寺(だんな寺)  
感想・質問等

【締切】九月三十日  
(消印有効)

ちかい 第141号

発行日 平成二十六年七月五日  
発行所 浄土宗西山深草派  
総本山誓願寺

京都市中京区新京極桜之町四五三番地  
電話(〇七五) 二二二一〇九五八  
FAX(〇七五) 二二二二〇一九  
E-mail info@fukakusa.or.jp  
URL http://www.fukakusa.or.jp/

何でも  
お寺探偵団  
ぜんどうじ 善導寺  
Vol.39



今回は兵庫県篠山市にある「終南山 光明院 善導寺」を訪ねました。

profile

加藤 義康 師  
(善導寺 第29世)

昭和10年10月31日生まれ 78歳  
兵庫県立農科大学卒、県立高校数学教師として勤務、平成8年定年退職。昭和44年3月晋山。趣味は掃除・勉強・読書。

Q1 お寺の歴史を教えてください。

「善導寺過去帳」によると、その開創はおおよそ410年前、

に見立てて、山号を「終南山」としました。

Q2 お寺の宝物は何ですか？

本尊である木造薬師如来座像(鎌倉時代)、法道仙人作玉眼嵌入寄木造漆金箔仕上です。京都妙光寺像などとの比較から仏師運慶の系統に属する湛慶の工房で制作された薬師如来像と考えられます。

Q3 お坊さんとしての心がけは何ですか？

「その時その時、精一杯生きてゆく」です。そして亡くなつた人ひとりひとりが生きてきてよかつたなと思われる引導を与えて、見送る事です。

Q4 「ちわい」読者に何か頂けますか？

私が直接発送します、丹波黒豆菓子をお10名の方にプレゼントします。



◀ 本尊薬師如来座像



◀ 本堂



◀ 聖徳太子像

【交通】  
電車・JR篠山口駅からタクシー20分

【主な行事】

- 修正会 1月1日
- 御忌会 1月25日
- 開山忌 1月30日
- 涅槃会 3月15日
- 小多田観音祭り 3月18日
- 春彼岸会 3月21日
- 灌仏会 5月8日
- 施餓鬼会 8月18日
- 秋彼岸会 9月21日
- 十夜会 11月15日
- 西山忌 11月26日
- 善友会例会 毎月25日

【お問い合わせ】

善導寺  
〒669-2435  
兵庫県篠山市小多田1865  
TEL 079-552-1538  
FAX 079-554-2667